

発刊にあたって

従来弘前大学教育学部地理学研究室では専攻生の卒業する際に、在学期間学習の総まとめとして卒業論文を提出することになっている。

そして、提出後は研究室にそのまま保存されて後輩の諸君が研究の参考に読みたいと思う時、借出すことが出来るようになっている。

しかし、これを卒業する時に要約して印刷し、各人に配布したならば先輩の研究内容が一目瞭然となり、お互いにその研究に対して認識を深めることになるだろう。

そして、その利するところも非常に大きいと考える。

この様な意図からここに弘前地理として発刊することになった。

最初は体裁及び内容において貧弱ではあっても、年を経る毎に大木の年輪の増す如くがっちりした雑誌に成長していく事を念願するものである。